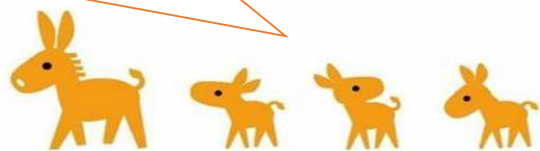




認知症になっても
自分らしく地域で
いきいきと
暮らすことのできる
名取市を目指して

ロバ隊長は 認知症サポーターキャラバンの
マスコットキャラクターです。
認知症になっても安心して暮らせるまちづ
くりを目指し、ロバのように**急がず、一歩
一歩進んでいこう！** という意味が込めら
れています。



9月はアルツハイマー月間

1994年「国際アルツハイマー病協
会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)
と共同で毎年9月21日を「世界アル
ツハイマーデー」と制定し、この日を
中心にアルツハイマーの啓蒙を実施
しています。また、9月を「世界アルツ
ハイマー月間」と定め、様々な取り組
みを行っています。

新しい認知症観

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人
ひとりが個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間な
どとつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという
考え方です。認知症について正しく理解し、認知症の方やそのご家族を地域で温
かく見守ることができれば、認知症になっても自分らしく安心して暮らし続ける
ことができる地域につながります。

認知症シンボルカラー オレンジ

オレンジ色にライトアップ!!

江戸時代の陶工・酒井田柿右衛門が夕日に映える柿の実の色からインスピレー
ションを得て作り出した赤絵磁器が世界的な名声を誇ったことから、赤絵磁器の
柿色のように世界のいたるところで認められるようにとの願いが込められ、
『柿色＝オレンジ色』がシンボルカラーとなりました。温かさを感じさせるこの色
は、「手助けします」という意味を持つと言われています。